

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合				
信 託 期 間	2013年6月4日から2033年6月3日まで				
運 用 方 針	<p>安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。</p> <ul style="list-style-type: none">・マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資し、市場環境に合わせて機動的に資産配分の調整を行なう投資信託証券や海外の債券等に投資する投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）への投資を行ないます。・Aコース（為替ヘッジなし）の実質外貨建資産については、為替ヘッジを行いません。・Bコース（為替ヘッジあり）の実質外貨建資産については、原則として、為替ヘッジにより米ドルと円との間の為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。・資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。				
主 要 投 資 対 象	<table border="1"><tr><td>当 フ ァ ン ド</td><td>・シユローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。</td></tr><tr><td>マザーファンド</td><td><ul style="list-style-type: none">・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ 投資証券」・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リケイディティ クラスI 投資証券」・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リケイディティ クラスI 投資証券」<p>上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。</p></td></tr></table>	当 フ ァ ン ド	・シユローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。	マザーファンド	<ul style="list-style-type: none">・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ 投資証券」・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リケイディティ クラスI 投資証券」・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リケイディティ クラスI 投資証券」 <p>上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。</p>
当 フ ァ ン ド	・シユローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。				
マザーファンド	<ul style="list-style-type: none">・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ 投資証券」・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リケイディティ クラスI 投資証券」・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リケイディティ クラスI 投資証券」 <p>上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。</p>				
組 入 制 限	<table border="1"><tr><td>当 フ ァ ン ド の マザーファンド 組 入 上 限 比 率</td><td>制限を設けません。</td></tr><tr><td>マザーファンド</td><td>投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。</td></tr></table>	当 フ ァ ン ド の マザーファンド 組 入 上 限 比 率	制限を設けません。	マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。
当 フ ァ ン ド の マザーファンド 組 入 上 限 比 率	制限を設けません。				
マザーファンド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。				
分 配 方 針	毎決算時（毎月3日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日）に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当収入と売買益（評価益を含みます。）等から、基準価額水準、市況動向等を勘案しながら決定します。 なお、分配を行わない場合があります。				

シユローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館21階
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日は除く)

シユローダー・インカムアセット・アロケーション（毎月決算型）

Aコース（為替ヘッジなし）/Bコース（為替ヘッジあり）

愛称 グランツール

運用報告書（全体版）

- 第139期（決算日 2025年1月6日）
- 第140期（決算日 2025年2月3日）
- 第141期（決算日 2025年3月3日）
- 第142期（決算日 2025年4月3日）
- 第143期（決算日 2025年5月7日）
- 第144期（決算日 2025年6月3日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「シユローダー・インカムアセット・アロケーション（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジなし）/Bコース（為替ヘッジあり）」は、2025年6月3日に第144期の決算を行いました。

ここに、謹んで過去6ヶ月間の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

Schroders
シユローダー・インベストメント・マネジメント

Aコース（為替ヘッジなし）

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 (分配額)	額				投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 謄		
115期(2023年1月4日)	円 6,478			円 35		% △3.7	% 97.7
116期(2023年2月3日)	6,665			35		3.4	98.5
117期(2023年3月3日)	6,769			35		2.1	98.8
118期(2023年4月3日)	6,651			35		△1.2	96.3
119期(2023年5月8日)	6,749			35		2.0	97.6
120期(2023年6月5日)	6,977			35		3.9	97.5
121期(2023年7月3日)	7,249			35		4.4	98.1
122期(2023年8月3日)	7,242			35		0.4	97.9
123期(2023年9月4日)	7,331			35		1.7	98.5
124期(2023年10月3日)	7,312			35		0.2	98.1
125期(2023年11月6日)	7,305			35		0.4	97.7
126期(2023年12月4日)	7,336			35		0.9	97.4
127期(2024年1月4日)	7,335			35		0.5	98.1
128期(2024年2月5日)	7,648			35		4.7	98.6
129期(2024年3月4日)	7,723			35		1.4	97.8
130期(2024年4月3日)	7,860			35		2.2	98.3
131期(2024年5月7日)	7,957			35		1.7	98.6
132期(2024年6月3日)	8,103			35		2.3	98.1
133期(2024年7月3日)	8,347			35		3.4	98.2
134期(2024年8月5日)	7,533			35		△9.3	97.6
135期(2024年9月3日)	7,766			35		3.6	97.6
136期(2024年10月3日)	7,846			35		1.5	98.2
137期(2024年11月5日)	7,942			35		1.7	97.7
138期(2024年12月3日)	7,884			35		△0.3	98.5
139期(2025年1月6日)	8,121			35		3.5	97.5
140期(2025年2月3日)	8,144			35		0.7	97.7
141期(2025年3月3日)	7,897			35		△2.6	98.4
142期(2025年4月3日)	7,669			35		△2.4	97.6
143期(2025年5月7日)	7,422			35		△2.8	98.4
144期(2025年6月3日)	7,513			35		1.7	97.4

(注) 基準価額、税込み分配金は1万口当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Aコース（為替ヘッジなし）

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 級 入 比	券 率 %
		騰	落		
第139期	(期 首) 2024年12月3日	円 7,884	—	—	98.5
	12月末	8,175	3.7	—	97.0
	(期 末) 2025年1月6日	8,156	3.5	—	97.5
第140期	(期 首) 2025年1月6日	8,121	—	—	97.5
	1月末	8,091	△0.4	—	97.2
	(期 末) 2025年2月3日	8,179	0.7	—	97.7
第141期	(期 首) 2025年2月3日	8,144	—	—	97.7
	2月末	7,911	△2.9	—	97.9
	(期 末) 2025年3月3日	7,932	△2.6	—	98.4
第142期	(期 首) 2025年3月3日	7,897	—	—	98.4
	3月末	7,824	△0.9	—	97.2
	(期 末) 2025年4月3日	7,704	△2.4	—	97.6
第143期	(期 首) 2025年4月3日	7,669	—	—	97.6
	4月末	7,418	△3.3	—	97.9
	(期 末) 2025年5月7日	7,457	△2.8	—	98.4
第144期	(期 首) 2025年5月7日	7,422	—	—	98.4
	5月末	7,599	2.4	—	97.7
	(期 末) 2025年6月3日	7,548	1.7	—	97.4

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。
 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Bコース（為替ヘッジあり）

○最近30期の運用実績

決 算 期	基 準 価 (分配額)	額				投 資 信 託 組 入 比	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金	期 謄		
115期(2023年1月4日)	円 5,773			円 30		% △1.5	% 97.1
116期(2023年2月3日)	6,018			30		4.8	97.4
117期(2023年3月3日)	5,743			30		△4.1	100.2
118期(2023年4月3日)	5,764			30		0.9	98.2
119期(2023年5月8日)	5,742			30		0.1	98.3
120期(2023年6月5日)	5,699			30		△0.2	97.5
121期(2023年7月3日)	5,734			30		1.1	101.3
122期(2023年8月3日)	5,740			30		0.6	98.0
123期(2023年9月4日)	5,677			30		△0.6	103.7
124期(2023年10月3日)	5,500			30		△2.6	101.0
125期(2023年11月6日)	5,473			30		0.1	98.4
126期(2023年12月4日)	5,581			30		2.5	95.0
127期(2024年1月4日)	5,659			30		1.9	95.8
128期(2024年2月5日)	5,675			30		0.8	102.5
129期(2024年3月4日)	5,652			30		0.1	99.3
130期(2024年4月3日)	5,665			30		0.8	99.7
131期(2024年5月7日)	5,611			30		△0.4	100.9
132期(2024年6月3日)	5,577			30		△0.1	99.8
133期(2024年7月3日)	5,555			30		0.1	102.7
134期(2024年8月5日)	5,625			30		1.8	85.4
135期(2024年9月3日)	5,686			30		1.6	98.0
136期(2024年10月3日)	5,715			30		1.0	101.7
137期(2024年11月5日)	5,556			30		△2.3	100.1
138期(2024年12月3日)	5,585			30		1.1	96.4
139期(2025年1月6日)	5,436			30		△2.1	100.6
140期(2025年2月3日)	5,497			30		1.7	97.0
141期(2025年3月3日)	5,480			30		0.2	97.9
142期(2025年4月3日)	5,391			30		△1.1	97.5
143期(2025年5月7日)	5,353			30		△0.1	99.1
144期(2025年6月3日)	5,408			30		1.6	95.7

(注) 基準価額、税込み分配金は1万口当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Bコース（為替ヘッジあり）

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 券 組 入 比	% 96.4
		騰	落		
第139期	(期 首) 2024年12月3日	円 5,585	—		% 96.4
	12月末	5,470	△2.1		100.1
	(期 末) 2025年1月6日	5,466	△2.1		100.6
第140期	(期 首) 2025年1月6日	5,436	—		100.6
	1月末	5,514	1.4		95.6
	(期 末) 2025年2月3日	5,527	1.7		97.0
第141期	(期 首) 2025年2月3日	5,497	—		97.0
	2月末	5,525	0.5		96.7
	(期 末) 2025年3月3日	5,510	0.2		97.9
第142期	(期 首) 2025年3月3日	5,480	—		97.9
	3月末	5,448	△0.6		98.0
	(期 末) 2025年4月3日	5,421	△1.1		97.5
第143期	(期 首) 2025年4月3日	5,391	—		97.5
	4月末	5,372	△0.4		98.2
	(期 末) 2025年5月7日	5,383	△0.1		99.1
第144期	(期 首) 2025年5月7日	5,353	—		99.1
	5月末	5,438	1.6		96.5
	(期 末) 2025年6月3日	5,438	1.6		95.7

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

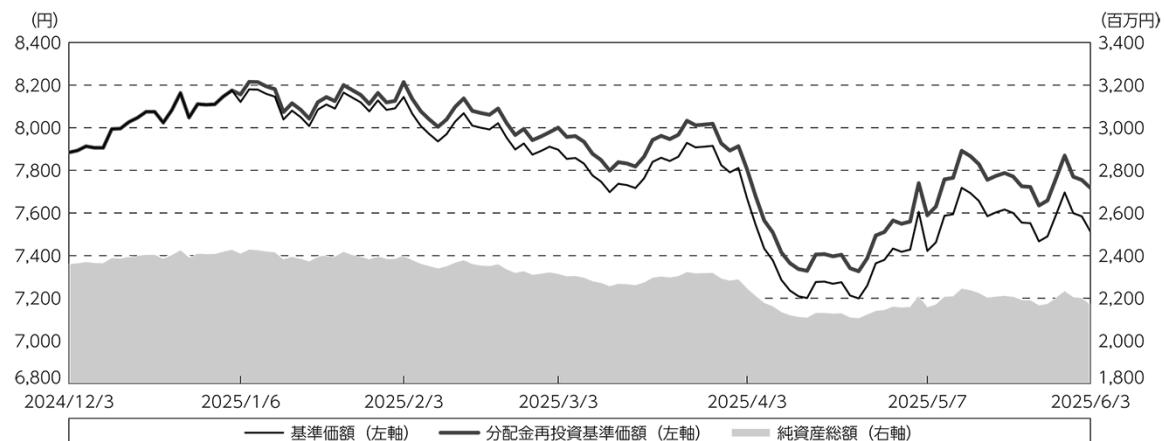
(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。
 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Aコース（為替ヘッジなし）

○運用経過

(2024年12月4日～2025年6月3日)

作成期間中の基準価額等の推移



第139期首：7,884円

第144期末：7,513円 (既払分配金(税込み):210円)

騰 落 率：△ 2.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年12月3日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

当作成期首7,884円でスタートした基準価額は、7,513円（分配後）で当作成期末を迎え、当作成期首比2.1%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

当作成期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米国資産からの資金シフトが意識される中、欧州株式を中心に世界株式は上昇したことから、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、クレジット資産が上昇したことから、債券資産は全般的にパフォーマンスにプラスに寄与しました。特に、ハイイールド債券によるプラスの寄与が大きになりました。

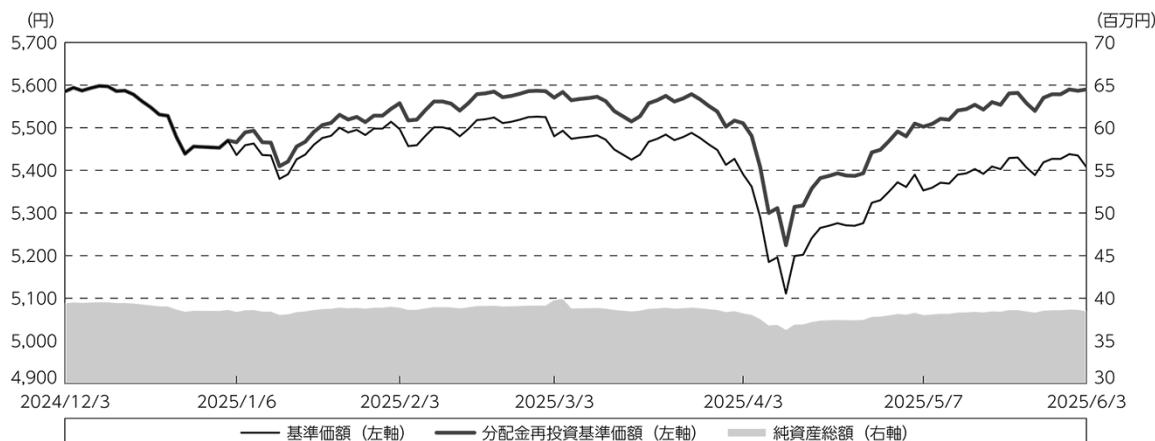
ただし、当作成期、円高が進行したことがマイナス要因となり、為替ヘッジを行わない当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

Bコース（為替ヘッジあり）

○運用経過

(2024年12月4日～2025年6月3日)

作成期間中の基準価額等の推移



第139期首：5,585円

第144期末：5,408円 (既払分配金(税込み)：180円)

騰落率： 0.1% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年12月3日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

当作成期首5,585円でスタートした基準価額は、5,408円（分配後）で当作成期末を迎え、当作成期首比0.1%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

当作成期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米国資産からの資金シフトが意識される中、欧州株式を中心に世界株式は上昇したことから、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、クレジット資産が上昇したことから、債券資産は全般的にパフォーマンスにプラスに寄与しました。特に、ハイイールド債券によるプラスの寄与が大きくなりました。

当作成期、為替ヘッジを行う当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

投資環境

当成期、米国株式が軟調に推移した一方で、欧洲株式は上昇したことから、世界株式は欧洲株式を中心にして上昇しました。2025年1月から2月半ば頃までは、ハイテク株を中心に米国株式は上昇しましたが、2月後半には一部の米国経済指標が軟化したことや関税政策が米国の経済成長に与える影響が懸念され、米国株式は下落に転じました。欧洲株式は1月、米国資産からの資金シフトの動きなども相まり、米国株式のパフォーマンスを上回り、2月末頃まで上昇基調を辿りました。3月、米国のトランプ政権による関税を巡る不確実性が高まる中、世界株式市場は下落に転じ、4月初にはトランプ政権が「解放の日」と呼ぶ日に発表された関税政策を受け、株式市場は急落しました。その後、相互関税の一時停止が発表されたことで世界株式は反発し、上昇基調となつたことから、世界株式は小幅に上昇して終えました。新興国株式については米ドル安が支援材料となり、米国株式のパフォーマンスを上回り上昇しました。

債券については、米国やドイツなどの主要債券市場で金利は上昇（価格は低下）しました。当成期初から2025年1月半ばまでは、米国でインフレの長期化が懸念され米連邦準備制度理事会（F R B）の利下げ期待が後退したことや関税引き上げの影響等が懸念される中、米国金利は上昇基調を辿りました。その後、インフレ懸念の緩和や一部経済指標が米国経済の軟化の兆候を示したこと、米国金利は低下（価格は上昇）しました。ドイツの金利は3月にドイツ政権が防衛・インフラ関連への投資を含む、大規模な財政拡大案を発表したことを背景に、大幅上昇しました。クレジット資産については、トランプ政権による関税政策の発表を受け、4月に大幅に下落した局面もありましたが、上昇基調を辿り、投資適格社債、ハイイールド社債ともに上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、投資比率が高位であるシュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJの運用について

当成期、高配当株式については、組入比率を機動的に調整したほか、米国資本からの資金シフトが意識される局面では欧洲株式を選好するなど、エクスボージャーの調整を行いました。2024年12月、米国小型株式や米国資本財セクター株式などを売却し、バリュエーション（価値評価）が魅力的と判断した欧洲株式の組入比率を引き上げました。2025年1月、堅調な経済成長が世界株式を下支えするとの見方から、高配当株式の組入比率を引き上げた後、2月には米国の政策を巡る不確実性が高まったことを受け、米国金融セクター株式の売却により、高配当株式の組入比率を引き下げました。5月、再び米国株式の組入比率を引き上げたことから、高配当株式の組入比率は上昇しました。

債券については、2025年4月から当成期末にかけて、デュレーションを短期化しました。トランプ政権による関税政策や、移民政策が米国労働市場にもたらす影響などを考慮し、債券資産の中で分散して資産を保有する方針を取っており、オーストラリア投資適格債券などのハイクオリティな資産を選好しました。4月には、利回りが魅力的でクオリティが高いと判断する現地通貨建て新興国債券の組入比率を選別的に引き上げました。

その他インカムアセットについては2025年3月、リスク調整後利回りやリスク分散を勘案し、証券化商品の組入比率を引き上げました。

作成基準日：2025年5月30日

**マザーファンドの投資対象ファンドである
「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム」**

■ポートフォリオ利回り

	利回り
高配当株式	3.8%
債券	6.6%
その他インカムアセット	6.1%
ポートフォリオ全体	6.3%
・ 利回りの計算は委託会社の見解に基づき行っています。	

■資産配分比率

	比率
高配当株式	35.2%
債券	48.0%
その他インカムアセット	14.5%
キャッシュ等	2.3%
合 計	100.0%

■通貨別構成比

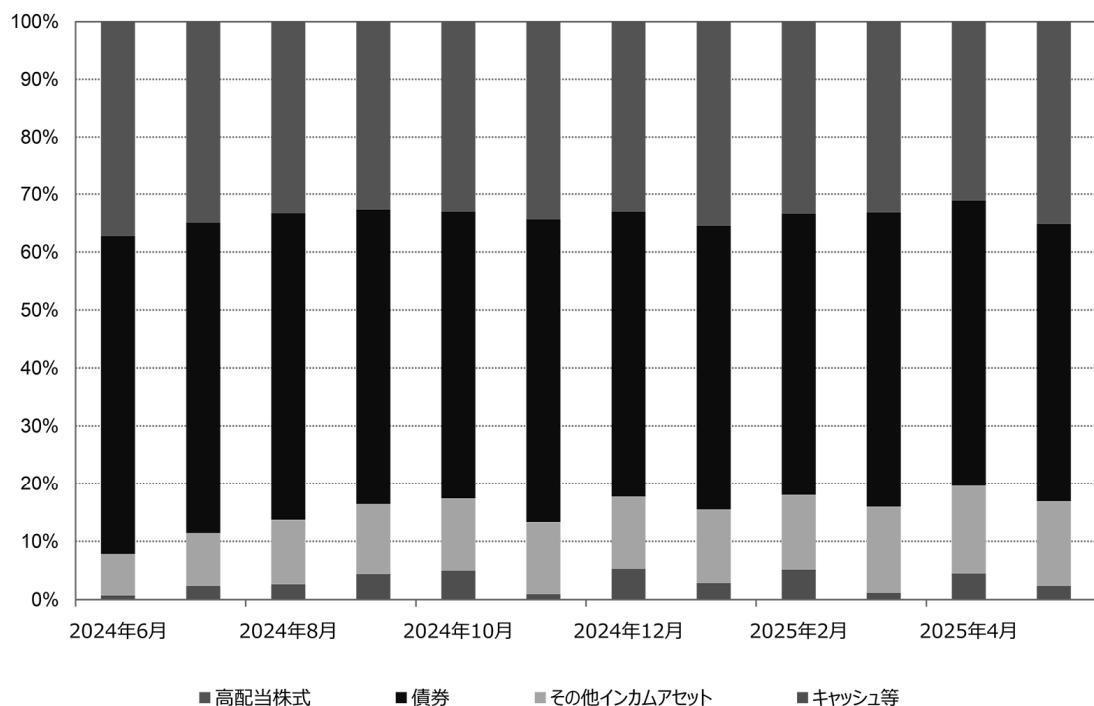
通貨	比率
米ドル・その他先進国通貨	93.6%
新興国通貨	6.4%
合計	100.0%

■地域別構成比

地域	比率
北米	49.8%
欧州	19.7%
新興国	14.2%
アジア・オセアニア	9.6%
英国	4.3%
その他	2.3%
合計	100.0%

■過去1年間のポートフォリオ利回り（上段）と資産配分比率（下段）の推移

2024年							2025年				
6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月
6.8%	6.5%	6.3%	6.1%	6.0%	6.2%	6.3%	5.9%	6.1%	6.0%	6.3%	6.3%



■ 高配当株式

■ 債券

■ その他インカムアセット

■ キャッシュ等

※「キャッシュ等」は、先物、ヘッジポジション等を考慮して算出したものです。

※配分および構成比率について、四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

分配金

Aコース（為替ヘッジなし）

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、第139期から第144期は、1万口当たり課税前で35円とさせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2024年12月4日～ 2025年1月6日	2025年1月7日～ 2025年2月3日	2025年2月4日～ 2025年3月3日	2025年3月4日～ 2025年4月3日	2025年4月4日～ 2025年5月7日	2025年5月8日～ 2025年6月3日
当期分配金 (対基準価額比率)	35 0.429%	35 0.428%	35 0.441%	35 0.454%	35 0.469%	35 0.464%
当期の収益	35	31	26	25	22	31
当期の収益以外	—	3	8	9	12	3
翌期繰越分配対象額	1,795	1,791	1,783	1,773	1,761	1,758

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

Bコース（為替ヘッジあり）

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、第139期から第144期は、1万口当たり課税前で30円とさせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2024年12月4日～ 2025年1月6日	2025年1月7日～ 2025年2月3日	2025年2月4日～ 2025年3月3日	2025年3月4日～ 2025年4月3日	2025年4月4日～ 2025年5月7日	2025年5月8日～ 2025年6月3日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.549%	30 0.543%	30 0.544%	30 0.553%	30 0.557%	30 0.552%
当期の収益	17	22	17	17	16	22
当期の収益以外	12	7	12	12	13	7
翌期繰越分配対象額	817	810	798	786	772	765

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

米国では、トランプ大統領が1期目に導入した減税の延長に向けて動く中、財政赤字の拡大が見込まれることから、財政悪化を巡る懸念が強くなっています。一方で、関税について、一部製品の関税免除の措置や、各国の米国製品購入の表明によって関税の影響が低減するとの見方から、投資家のリスク選好姿勢が強まり、リスク資産は足元2025年5月、堅調に推移しました。

欧州については、相対的に堅調となる可能性が高いとの見方を維持しています。ドイツでは、5,000億ユーロのインフラ基金と4,000億ユーロの防衛基金の創設が見込まれています。ドイツにおける政府の利払い（対GDP（国内総生産）比）は米国よりも低く、財政が相対的に健全であることから、このような政策も財政的に可能であると考えており、金利コストが急速に上昇している米国とは異なる状況にあります。また、財政面での追い風に加えて、欧州中央銀行（ECB）は過去1年で政策金利を2%程度引き下げており、今後数カ月の間で、さらなる利下げも見込まれています。また、米国の住宅市場が停滞する一方、欧州では家計向け融資が急回復しており、貿易戦争による不確実性が長引いた場合も、これらが支援材料となると考えています。ただし、貿易交渉の動向によっては、一時的に停滞する可能性もあると考えています。ポートフォリオでは、欧州株式の中で中型株式を選好しており、割安なシクリカル銘柄を選好しています。また、トランプ政権の動向はアジアにも大きく影響すると考えており、ポートフォリオでは、日本株式をアジア株式の主要ポジションとして保有しています。

債券については、地政学リスクや不透明感が強い環境下、オーストラリア投資適格債券などのハイクオリティな資産への選好を維持しつつ、債券資産の中で分散して資産を保有する方針を取っています。

Aコース（為替ヘッジなし）

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年12月4日～2025年6月3日)

項目	第139期～第144期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 56	% 0.713	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準額×信託報酬率
（投信会社）	(21)	(0.274)	・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等
（販売会社）	(32)	(0.411)	・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等
（受託会社）	(2)	(0.027)	
(b) その他の費用	4	0.055	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.007)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用）	(4)	(0.048)	・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用
合計	60	0.768	
作成期間の平均基準額は、7,836円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

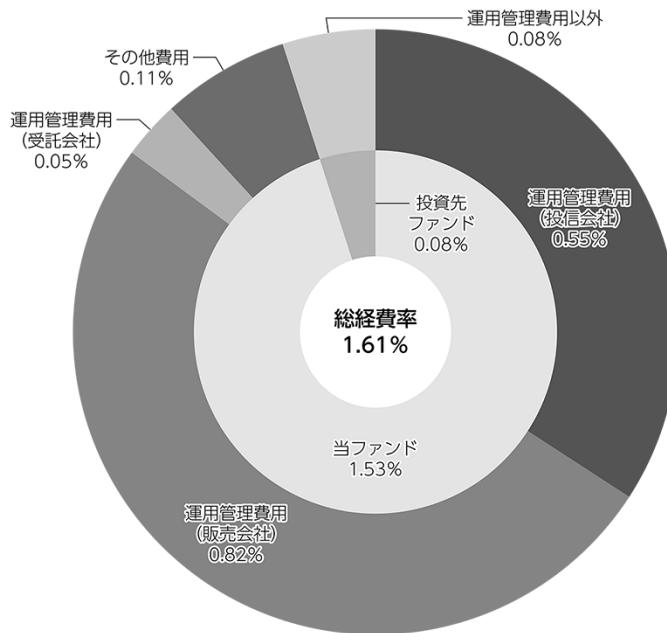
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.61%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.61
①当ファンドの費用の比率	1.53
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用については、投資先ファンドの管理会社が発行する年次報告書（アニュアル・レポート）の記載に基づきます。
なお、投資先ファンドの運用管理費用（信託報酬）は当ファンドの運用管理費用（投信会社分）から支払われるため、別に收受しておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

Aコース（為替ヘッジなし）

○売買及び取引の状況

(2024年12月4日～2025年6月3日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第139期～第144期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
千円 1,684	千円 3,880	千円 71,831	千円 166,003	

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月4日～2025年6月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年6月3日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第138期末		第144期末	
	口 数	千円 1,032,887	口 数	千円 962,741
千円 2,181,956				

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

Aコース（為替ヘッジなし）

○投資信託財産の構成

(2025年6月3日現在)

項目	第144期末	
	評価額	比率
千円		%
シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	2,181,956	99.5
コール・ローン等、その他	10,477	0.5
投資信託財産総額	2,192,433	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、当造成期末における外貨建純資産(2,792,007千円)の投資信託財産総額(2,849,207千円)に対する比率は98.0%です。

(注) 外貨建資産は、当造成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=142.83円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末
	2025年1月6日現在	2025年2月3日現在	2025年3月3日現在	2025年4月3日現在	2025年5月7日現在	2025年6月3日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
未収入金	2,424,523,123	2,415,028,463	2,329,904,712	2,259,941,222	2,170,711,072	2,192,433,385
未収入金	2,422,859,001	2,413,392,460	2,327,004,115	2,258,979,129	2,170,691,775	2,181,956,612
(B) 負債	1,664,122	1,636,003	2,900,597	962,093	19,297	10,476,773
未払収益分配金	15,491,725	14,785,052	15,925,367	14,208,913	13,285,065	23,091,465
未払解約金	10,382,935	10,315,870	10,256,191	10,249,348	10,173,364	10,106,473
未払信託報酬	1,664,122	1,636,003	2,900,597	962,093	19,297	10,476,773
その他未払費用	3,198,636	2,630,826	2,570,841	2,783,391	2,871,533	2,329,077
(C) 純資産総額(A-B)	246,032	202,353	197,738	214,081	220,871	179,142
元本	2,409,031,398	2,400,243,411	2,313,979,345	2,245,732,309	2,157,426,007	2,169,341,920
次期繰越損益金	△ 557,521,699	△ 547,148,235	△ 616,360,996	△ 682,653,044	△ 749,249,663	△ 718,222,025
(D) 受益権総口数	2,966,553,097口	2,947,391,646口	2,930,340,341口	2,928,385,353口	2,906,675,670口	2,887,563,945口
1万口当たり基準価額(C/D)	8,121円	8,144円	7,897円	7,669円	7,422円	7,513円

[元本増減－第139期から第144期]

第139期首元本額	2,993,122,076円
第139～第144期中追加設定元本額	17,580,449円
第139～第144期中一部解約元本額	123,138,580円

Aコース(為替ヘッジなし)

○損益の状況

項目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2024年12月4日～ 2025年1月6日	2025年1月7日～ 2025年2月3日	2025年2月4日～ 2025年3月3日	2025年3月4日～ 2025年4月3日	2025年4月4日～ 2025年5月3日	2025年5月8日～ 2025年6月3日
(A) 有価証券売買損益	円 83,881,223	円 19,920,670	円 △ 59,337,776	円 △ 53,446,695	円 △ 58,356,339	円 38,706,234
売買益	84,262,034	20,820,083	287,737	67,116	977,473	39,119,088
売買損	△ 380,811	△ 899,413	△ 59,625,513	△ 53,513,811	△ 59,333,812	△ 412,854
(B) 信託報酬等	△ 3,444,668	△ 2,833,179	△ 2,768,579	△ 2,997,472	△ 3,092,404	△ 2,508,219
(C) 当期損益金(A+B)	80,436,555	17,087,491	△ 62,106,355	△ 56,444,167	△ 61,448,743	36,198,015
(D) 前期繰越損益金	214,403,948	282,389,868	287,239,344	214,492,355	146,555,327	74,377,014
(E) 追加信託差損益金	△ 841,979,267	△ 836,309,724	△ 831,237,794	△ 830,451,884	△ 824,182,883	△ 818,690,581
(配当等相当額)	(189,872,425)	(188,937,308)	(188,145,383)	(188,404,138)	(187,350,001)	(186,403,014)
(売買損益相当額)	(△1,031,851,692)	(△1,025,247,032)	(△1,019,383,177)	(△1,018,856,022)	(△1,011,532,884)	(△1,005,093,595)
(F) 計(C+D+E)	△ 547,138,764	△ 536,832,365	△ 606,104,805	△ 672,403,696	△ 739,076,299	△ 708,115,552
(G) 収益分配金	△ 10,382,935	△ 10,315,870	△ 10,256,191	△ 10,249,348	△ 10,173,364	△ 10,106,473
次期繰越損益金(F+G)	△ 557,521,699	△ 547,148,235	△ 616,360,996	△ 682,653,044	△ 749,249,663	△ 718,222,025
追加信託差損益金	△ 841,979,267	△ 836,309,724	△ 831,237,794	△ 830,451,884	△ 824,182,883	△ 818,690,581
(配当等相当額)	(189,886,254)	(188,946,092)	(188,154,507)	(188,415,631)	(187,359,710)	(186,411,296)
(売買損益相当額)	(△1,031,865,521)	(△1,025,255,816)	(△1,019,392,301)	(△1,018,867,515)	(△1,011,542,593)	(△1,005,101,877)
分配準備積立金	342,750,661	339,166,335	334,384,836	330,982,017	324,568,198	321,287,476
繰越損益金	△ 58,293,093	△ 50,004,846	△ 119,508,038	△ 183,183,177	△ 249,634,978	△ 220,818,920

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

項目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
(a) 配当等収益(費用控除後)	10,410,023円	9,222,970円	7,729,232円	7,444,783円	6,544,279円	9,234,914円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	189,886,254円	188,946,092円	188,154,507円	188,415,631円	187,359,710円	186,411,296円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	342,723,573円	340,259,235円	336,911,795円	333,786,582円	328,197,283円	322,159,035円
(e) 分配対象収益(a+b+c+d)	543,019,850円	538,428,297円	532,795,534円	529,646,996円	522,101,272円	517,805,245円
(1 万 口 当 た り)	1,830円	1,826円	1,818円	1,808円	1,796円	1,793円
(f) 収 益 分 配 金 額	10,382,935円	10,315,870円	10,256,191円	10,249,348円	10,173,364円	10,106,473円
(1 万 口 当 た り)	35円	35円	35円	35円	35円	35円

Aコース（為替ヘッジなし）

○分配金のお知らせ

	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
1万口当たり分配金（税込み）	35円	35円	35円	35円	35円	35円

<分配金について>

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本（受益者のファンドの購入価額）と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

Bコース（為替ヘッジあり）

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年12月4日～2025年6月3日)

項目	第139期～第144期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 39	% 0.713	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準額×信託報酬率
（投信会社）	(15)	(0.274)	・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等
（販売会社）	(22)	(0.411)	
（受託会社）	(1)	(0.027)	・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等
(b) その他の費用	4	0.067	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.018)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用）	(2)	(0.037)	・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用
（その他の）	(1)	(0.012)	・その他は、信託事務の処理に要するその他の諸経費等
合計	43	0.780	
作成期間の平均基準額は、5,461円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

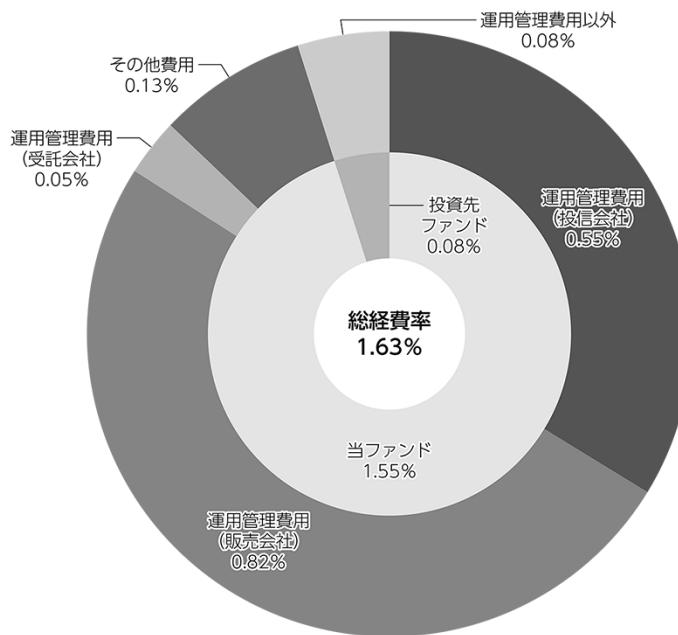
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.63%です。



(単位:%)

総経費率(①+②+③)	1.63
①当ファンドの費用の比率	1.55
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.08

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用については、投資先ファンドの管理会社が発行する年次報告書（アニュアル・レポート）の記載に基づきます。
なお、投資先ファンドの運用管理費用（信託報酬）は当ファンドの運用管理費用（信託会社分）から支払われるため、別に收受しておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

Bコース（為替ヘッジあり）

○売買及び取引の状況

(2024年12月4日～2025年6月3日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第139期～第144期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
千円 千円 千円 千円	1,892	4,308	2,012	4,678

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年12月4日～2025年6月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年6月3日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第138期末		第144期末	
	口 数	千円	口 数	評 価 額
千円 千円 千円 千円	16,880	16,760	37,985	

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

Bコース（為替ヘッジあり）

○投資信託財産の構成

(2025年6月3日現在)

項目	第144期末	
	評価額	比率
千円		%
ショローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	37,985	98.1
コール・ローン等、その他	721	1.9
投資信託財産総額	38,706	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、当造成期末における外貨建純資産(2,792,007千円)の投資信託財産総額(2,849,207千円)に対する比率は98.0%です。

(注) 外貨建資産は、当造成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=142.83円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第139期末	第140期末	第141期末	第142期末	第143期末	第144期末
	2025年1月6日現在	2025年2月3日現在	2025年3月3日現在	2025年4月3日現在	2025年5月7日現在	2025年6月3日現在
円	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	80,676,145	80,228,132	75,417,134	76,179,172	74,549,204	76,240,071
未収入金	39,818,523	38,809,826	39,814,578	38,405,476	38,525,664	37,985,043
(B) 負債	40,857,622	41,418,306	35,602,556	37,773,696	36,023,540	38,255,028
未払金	42,288,114	41,348,033	35,623,445	37,963,965	36,537,856	37,790,762
未払収益分配金	42,020,400	41,090,245	35,359,550	37,700,478	36,270,881	37,533,739
未払解約金	211,835	212,178	217,862	212,671	213,037	213,298
未払信託報酬	4	11	12	119	8	6
その他未払費用	51,904	42,357	42,748	47,094	50,095	40,612
(C) 純資産総額(A-B)	38,388,031	38,880,099	39,793,689	38,215,207	38,011,348	38,449,309
元本	70,611,687	70,726,068	72,620,921	70,890,550	71,012,603	71,099,468
次期繰越損益金	△32,223,656	△31,845,969	△32,827,232	△32,675,343	△33,001,255	△32,650,159
(D) 受益権総口数	70,611,687口	70,726,068口	72,620,921口	70,890,550口	71,012,603口	71,099,468口
1万口当たり基準価額(C/D)	5,436円	5,497円	5,480円	5,391円	5,353円	5,408円

[元本増減－第139期から第144期]

第139期首元本額	70,545,978円
第139～第144期中追加設定元本額	2,418,170円
第139～第144期中一部解約元本額	1,864,680円

Bコース(為替ヘッジあり)

○損益の状況

項目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
	2024年12月4日～ 2025年1月6日	2025年1月7日～ 2025年2月3日	2025年2月4日～ 2025年3月3日	2025年3月4日～ 2025年4月3日	2025年4月4日～ 2025年5月7日	2025年5月8日～ 2025年6月3日
(A) 有価証券売買損益	円 △ 776,625	円 688,617	円 131,444	円 △ 366,187	円 △ 1,209	円 649,161
売買益	1,661,949	2,134,833	1,480,388	796,262	1,393,596	1,673,109
売買損	△ 2,438,574	△ 1,446,216	△ 1,348,944	△ 1,162,449	△ 1,394,805	△ 1,023,948
(B) 信託報酬等	円 △ 56,867	円 △ 46,608	円 △ 46,619	円 △ 51,312	円 △ 54,529	円 △ 44,503
(C) 当期損益金(A+B)	円 △ 833,492	円 642,009	円 84,825	円 △ 417,499	円 △ 55,738	円 604,658
(D) 前期繰越損益金	円 △10,486,443	円 △11,440,676	円 △10,958,216	円 △10,726,934	円 △11,270,600	円 △11,442,782
(E) 追加信託差損益金	円 △20,691,886	円 △20,835,124	円 △21,735,979	円 △21,318,239	円 △21,461,880	円 △21,598,737
(配当等相当額)	(5,866,092)	(5,785,299)	(5,888,216)	(5,660,809)	(5,584,109)	(5,494,525)
(売買損益相当額)	(△26,557,978)	(△26,620,423)	(△27,624,195)	(△26,979,048)	(△27,045,989)	(△27,093,262)
(F) 計(C+D+E)	円 △32,011,821	円 △31,633,791	円 △32,609,370	円 △32,462,672	円 △32,788,218	円 △32,436,861
(G) 収益分配金	円 △ 211,835	円 △ 212,178	円 △ 217,862	円 △ 212,671	円 △ 213,037	円 △ 213,298
次期繰越損益金(F+G)	円 △32,223,656	円 △31,845,969	円 △32,827,232	円 △32,675,343	円 △33,001,255	円 △32,650,159
追加信託差損益金	円 △20,782,269	円 △20,886,118	円 △21,825,448	円 △21,404,725	円 △21,558,457	円 △21,652,275
(配当等相当額)	(5,775,947)	(5,734,590)	(5,798,982)	(5,574,516)	(5,487,817)	(5,441,195)
(売買損益相当額)	(△26,558,216)	(△26,620,708)	(△27,624,430)	(△26,979,241)	(△27,046,274)	(△27,093,470)
分配準備積立金	50	65	35	12	45	25
繰越損益金	△11,441,437	△10,959,916	△11,001,819	△11,270,630	△11,442,843	△10,997,909

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

項目	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
(a) 配当等収益(費用控除後)	121,472円	161,199円	128,363円	126,163円	116,493円	159,740円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	5,866,330円	5,785,584円	5,888,451円	5,661,002円	5,584,394円	5,494,733円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	30円	50円	65円	34円	12円	45円
(e) 分配対象収益(a+b+c+d) (1 万 口 当 た り)	5,987,832円 847円	5,946,833円 840円	6,016,879円 828円	5,787,199円 816円	5,700,899円 802円	5,654,518円 795円
(f) 収 益 分 配 金 額 (1 万 口 当 た り)	211,835円 30円	212,178円 30円	217,862円 30円	212,671円 30円	213,037円 30円	213,298円 30円

Bコース（為替ヘッジあり）

○分配金のお知らせ

	第139期	第140期	第141期	第142期	第143期	第144期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

<分配金について>

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本（受益者のファンドの購入価額）と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

〈シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド 第12期〉

【計算期間 2024年6月4日から2025年6月3日まで】

信託期間	無期限
決算日	毎年6月3日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。 投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）を通じて複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資し、市場環境に合わせて機動的に資産配分の調整を行います。
主要投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ 投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リサイディティ クラスI 投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リサイディティ クラスI 投資証券」 <p>上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。</p>
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	投資信託組		純総資産額
		期騰落	中率	
8期(2021年6月3日)	円 15,358		% 19.8	% 97.3 百万円 5,360
9期(2022年6月3日)	16,715		8.8	97.8
10期(2023年6月5日)	18,303		9.5	96.9
11期(2024年6月3日)	22,816		24.7	97.6
12期(2025年6月3日)	22,664	△ 0.7		96.9 2,838

(注) 基準価額は1万口当たり。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	投資信託組		託券率
		騰落	率	
(期首) 2024年6月3日	円 22,816		% —	% 97.6
6月末	23,611		3.5	97.6
7月末	22,537	△	1.2	97.1
8月末	21,979	△	3.7	97.6
9月末	21,966	△	3.7	97.5
10月末	23,275		2.0	97.5
11月末	23,025		0.9	97.7
12月末	23,850		4.5	96.9
2025年1月末	23,739		4.0	97.1
2月末	23,338		2.3	97.8
3月末	23,214		1.7	97.1
4月末	22,139	△	3.0	97.8
5月末	22,814	△	0.0	97.6
(期末) 2025年6月3日	22,664	△	0.7	96.9

(注) 基準価額は1万口当たり。

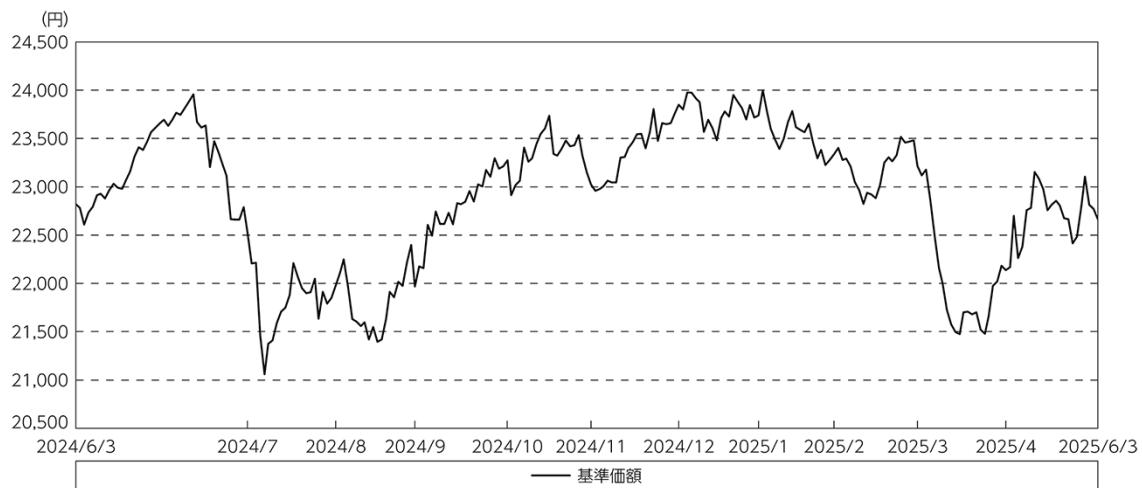
(注) 謄落率は期首比。

(注) 当ファンドは、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資を行います。 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○運用経過

(2024年6月4日～2025年6月3日)

期中の基準価額等の推移



(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首22,816円でスタートした基準価額は、22,664円で期末を迎え、期首比0.7%の下落となりました。

当期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米国のトランプ政権による関税政策を巡り、株式市場は大幅に下落した局面もありましたが、概ね上昇基調を辿ったことから、世界株式は上昇し、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、クレジット資産は堅調に推移し、総じて上昇したことから、債券資産はパフォーマンスにプラスに寄与しました。特に、ハイイールド債券の組入れによるプラス寄与が大きくなりました。

投資環境

当期、当期初から2025年2月半ば頃まで世界株式は上昇基調を辿りました。4月に米国のトランプ政権による関税政策を巡り、大幅に下落した局面もありましたが、その後反発し、再び上昇基調となつたことから、世界株式は上昇して終えました。当期初から2024年7月半ばにかけては、人工知能（A I）の発展を巡る期待感などが支援材料となり、世界株式は上昇しました。8月、市場予想を下回る米国雇用統計を受け、景気後退懸念が急速に高まつたことを背景に、ボラティリティ（変動性）が急上昇する局面がありましたが、その後発表された主要経済指標が堅調な内容となつたことや、好調な企業業績の発表などが投資家心理を支えました。8月以降2025年2月半ば頃までは、米連邦準備制度理事会（F R B）が3会合連続で利下げを決定したことなどが支援材料となり、米国株式を中心に世界株式は上昇基調を辿りました。3月、関税を巡る不確実性が高まる中、世界株式市場は下落基調に転じ、4月初にはトランプ政権が「解放の日」と呼ぶ日に発表された関税政策を受け、株式市場は急落しました。その後、相互関税の一時停止が発表されたことで反発し、世界株式市場は上昇して終えました。

債券については、米国やドイツなどの主要債券市場での金利は、ほぼ横ばいの水準で終えました。当期初から2024年9月末頃までは、主要中央銀行が金融緩和を進める中、金利は低下（価格は上昇）基調を辿りました。その後、10月から2025年1月半ば頃まで、トランプ次期政権の政策がインフレ圧力の再燃につながるとの懸念から、米国金利は上昇（価格は下落）した後、インフレ懸念の緩和や一部経済指標が米国経済の軟化の兆候を示したことで、米国金利は低下しました。ドイツの金利は3月にドイツ政権が防衛・インフラ関連への投資を含む、大規模な財政拡大案を発表したことを背景に、大幅上昇しました。クレジット資産については、トランプ政権による関税政策の発表を受け、2025年4月に大幅に下落した局面もありましたが、総じて上昇基調を辿り、投資適格社債、ハイイールド社債ともに上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

当期、高配当株式について、組入比率を機動的に調整したほか、米国資本からの資金シフトが意識される局面では、欧州株式を選好するなど、エクスポートジャーヤーの調整を行いました。2024年7月、ポートフォリオのリスクの引き下げを企図して、米国株式の一部売却により高配当株式の組入比率を引き下げました。その後、高配当株式の組入比率を同程度の水準で維持する中で、国別のエクスポートジャーヤーの変更を機動的に行い、12月には米国株式の組入比率を引き下げ、バリュエーション（価値評価）が魅力的と判断した欧州株式の組入比率を引き上げました。2025年1月、堅調な経済成長が世界株式を下支えするとの見方から、高配当株式の組入比率を引き上げた後、2月には米国の政策を巡る不確実性が高まつたことを受け、米国株式の売却により高配当株式の組入比率を引き下げました。5月、再び米国株式の組入比率を引き上げたことから、高配当株式の組入比率は上昇しました。

債券については、2025年4月から当期末にかけて、デュレーションを短期化しました。2024年6月、クレジットクオリティが高く、高利回りである資産に、効果的な分散資産としての役割が今後期待されると考え、オーストラリア投資適格債券を新規で組み入れました。7月、ポートフォリオのリスクの引き下げを企図して、ハイイールド債券の組入比率を引き下げました。11月、相対的なバリュエーション水準の観点から、米国投資適格社債を一部売却し、オーストラリア投資適格債券の組入比率を引き上げました。2025年に入ってからも、トランプ政権による関税政策や、移民政策が米国労働市場にもたらす影響などを考慮し、債券資産の中で分散して資産を保有する方針を取っており、オーストラリア投資適格債券などのハイクオリティな資産への選好を維持しました。

その他インカムアセットについては2025年3月、リスク調整後利回りやリスク分散を勘案し、証券化商品の組入比率を引き上げました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○今後の運用方針

米国では、トランプ大統領が1期目に導入した減税の延長に向けて動く中、財政赤字の拡大が見込まれることから、財政悪化を巡る懸念が強くなっています。一方で、関税について、一部製品の関税免除の措置や、各國の米国製品購入の表明によって関税の影響が低減するとの見方から、投資家のリスク選好姿勢が強まり、リスク資産は足元2025年5月、堅調に推移しました。

欧洲については、相対的に堅調となる可能性が高いとの見方を維持しています。ドイツでは、5,000億ユーロのインフラ基金と4,000億ユーロの防衛基金の創設が見込まれています。ドイツにおける政府の利払い（対GDP（国内総生産）比）は米国よりも低く、財政が相対的に健全であることから、このような政策も財政的に可能であると考えており、金利コストが急速に上昇している米国とは異なる状況にあります。また、財政面での追い風に加えて、欧洲中央銀行（ECB）は過去1年で政策金利を2%程度引き下げており、今後数ヶ月の間で、さらなる利下げも見込まれています。また、米国の住宅市場が停滞する一方、欧洲では家計向け融資が急回復しており、貿易戦争による不確実性が長引いた場合も、これらが支援材料となると考えています。ただし、貿易交渉の動向によっては、一時的に停滞する可能性もあると考えています。ポートフォリオでは、欧洲株式の中で中型株式を選好しており、割安なシクリカル銘柄を選好しています。また、トランプ政権の動向はアジアにも大きく影響すると考えており、ポートフォリオでは、日本株式をアジア株式の主要ポジションとして保有しています。

債券については、地政学リスクや不透明感が強い環境下、オーストラリア投資適格債券などのハイクオリティな資産への選好を維持しつつ、債券資産の中で分散して資産を保有する方針を取っています。

○1万口当たりの費用明細

(2024年6月4日～2025年6月3日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用	円 0	% 0.002	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	・その他は、グローバルな取引主体識別子（L E I :Legal Entity Identifier）登録費用等
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、22,957円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（投資証券等を含む）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2024年6月4日～2025年6月3日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外國 アメリカ [シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ]	口 18,052	千米ドル 1,409	口 56,325	千米ドル 4,436

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月4日～2025年6月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年6月3日現在)

外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 價 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・セレクション・ ファンド ドル・リクリディティ クラス I シュローダー・インターナショナル・セレクション・ ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラス J	0.9	0.9	千米ドル 0.121	千円 17	% 0.0	
合 計	280,091	241,819	19,254	2,750,127	96.9	
銘 柄	口 数	金 額	280,092	241,819	19,254	2,750,145
		< 比 率 >	2	2	—	<96.9%>

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) < >内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2025年6月3日現在)

項 目	当 期 末	
	評 價 額	比 率
投資証券	千円 2,750,145	% 96.5
コール・ローン等、その他	99,062	3.5
投資信託財産総額	2,849,207	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産 (2,792,007千円) の投資信託財産総額 (2,849,207千円) に対する比率は98.0%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=142.83円です。

シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年6月3日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	2,878,288,693
投資証券(評価額)	57,146,770
未収入金	2,750,145,001
未収配当金	58,232,928
未収利息	12,763,447
	547
(B) 負債	39,574,305
未払金	29,081,302
未払解約金	10,493,003
(C) 純資産総額(A-B)	2,838,714,388
元本	1,252,538,807
次期繰越損益金	1,586,175,581
(D) 受益権総口数	1,252,538,807口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,664円

[元本増減]

期首元本額	1,523,917,916円
期中追加設定元本額	36,424,057円
期中一部解約元本額	307,803,166円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

シュローダー・インカムアセット・アロケーション(毎月決算型) Aコース(為替ヘッジなし)	962,741,181円
	16,760,079円
シュローダー・インカムアセット・アロケーション(1年決算型) Aコース(為替ヘッジなし)	193,677,225円
	79,360,322円

○損益の状況 (2024年6月4日～2025年6月3日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	159,984,856
受取利息	159,883,324
(B) 有価証券売買損益	△ 101,532
売買益	△ 175,013,429
売買損	101,797,809
(C) 保管費用等	△ 276,811,238
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 47,220
(E) 前期繰越損益金	△ 15,075,793
(F) 追加信託差損益金	1,953,064,134
(G) 解約差損益金	45,215,952
(H) 計(D+E+F+G)	△ 397,028,712
次期繰越損益金(H)	1,586,175,581
	1,586,175,581

(注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<参考>マザーファンドが投資対象とする組入投資信託証券の内容

以下、当運用報告書作成期末時点でのシュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドが保有している各投資信託証券の直前の計算期間の内容を開示いたします。

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ 投資証券」の運用状況

<ファンドの概要>

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建て	
主な投資対象	世界の株式、債券、代替資産等	
運用の基本方針 および主な投資制限	<p>世界の様々な資産クラスへの分散投資を通じて、収益確保および中長期的な元本成長を目指します。</p> <p>※欧洲委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ファンドはアクティブ運用され、直接またはデリバティブを通じて間接的に株式および株式関連証券、固定利付債券、代替資産（不動産、インフラ、未公開株、商品、貴金属、ヘッジファンド）へ投資します。代替資産への投資は投資適格資産に限ります。 ■ 投資適格未満（S&P グローバル・レーティングによる格付あるいは他社同等格付）の固定利付債券および変動利付債券や無格付け債券への投資割合は資産の50%以下とします。 ■ 新興市場における固定利付債券および変動利付債券への投資割合は資産の50%超となる場合があります。 ■ 資産担保証券および不動産担保証券への投資割合は資産の20%以下とします。 ■ 規制市場（ボンドコネクトまたはCIBMダイレクトを介したCIBMを含む）を通じて中国本土に資産の最大15%まで投資することができます。 ■ 収益の追求、運用資産の価格下落リスクの抑制および資産の効率的な運用のため、デリバティブ取引（トータル・リターン・スワップを含む）を買い建て、売り建て共に活用することがあります。 ■ トータル・リターン・スワップや差金決済取引は、株式および株式関連証券、固定利付債券や変動利付債券もしくは商品先物指数の買い建て、売り建てに使われることがあり、原則として資産の20%に収まる範囲で活用し、最大でも資産の30%を超えることはありません。また、当該スワップの原資産はファンドの投資対象資産に限定します。 ■ 投資信託証券への投資割合は、資産の10%以下とします。 ■ 短期金融商品に投資し、現金を保有することができます。 ■ 投資運用会社の評価方式に基づき、MSCI AC World Index (USD) の30%、Barclays Global Aggregate Corporate Bond Index (USD) の40%、Barclays Global High Yield excl CMBS & EMG 2% index (USD) の30%よりも総合して高いサステナビリティ・スコアを維持します。（投資プロセスは交付目論見書「追加的記載事項」に掲載の「サステナビリティ基準」をご参照ください。） ■ ファンドは投資運用会社のウェブページ（https://www.schroders.com/en-ru/ru/individual/fund-centre/）に掲げる「サステナビリティ関連開示」に記載される上限を超えて特定の活動、業界または発行体グループへの直接投資は行いません。 	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.08%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2013年5月22日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
	保管会社	J. P. モルガン・エスジー、ルクセンブルグ支店

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカムの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋したものです。

シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・マルチ・アセット・インカム

Statement of Operations for the Year Ended
31 December 2024

Schroder ISF Global Multi-
Asset Income
USD

NET ASSETS AT THE BEGINNING OF THE YEAR	\$ 888,245,403
INCOME	
Dividend income, net of withholding taxes	
Interest income from investments, net of withholding taxes	12,875,350
Interest on swap contracts	25,027,318
Bank interest	-
TOTAL INCOME	1,212,315
EXPENSES	
Management fees	10,439,107
Administration fees	1,904,767
Taxe d' abonnement	382,249
Depository fees	109,585
Distribution fees	987,050
Bank and other interest expenses	310
Interest on swap contracts	480,151
Operating expenses	362,197
TOTAL EXPENSES	14,665,416
Less: Expense subsidy	-
NET INVESTMENT INCOME/(LOSS)	24,449,567
Net realised gain/(loss) on:	
Sale of investments	34,687,827
Options contracts	(1,831,986)
Financial futures contracts	(11,329,279)
Forward currency exchange contracts	(17,698,263)
Swaps contracts	2,851,905
Currency exchange	(271,686)
NET REALISED GAIN/(LOSS) FOR THE YEAR	6,408,518
Net change in unrealised appreciation/(depreciation) on:	
Investments	(12,844,904)
Options contracts	619,208
Financial futures contracts	(3,402,364)
Forward currency exchange contracts	1,982,792
Swaps contracts	(2,396,658)
Currency exchange	(184,921)
NET CHANGE IN UNREALISED APPRECIATION/(DEPRECIATION) FOR THE YEAR	(16,226,847)
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF OPERATIONS	14,631,238
Subscriptions	308,107,404
Redemptions	(343,407,093)
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF MOVEMENTS IN SHARE CAPITAL	(35,299,689)
Dividend distributions	(40,644,433)
NET ASSETS AT THE END OF THE YEAR	826,932,519

【上位10銘柄】

(2024年12月31日現在)

	銘柄名	通貨	種別	業種	比率 (%)
1	Schroder ISF Multi-Asset Growth and Income - Class I Distribution USD	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	4.60
2	Schroder ISF Emerging Markets Multi-Asset - Class I Distribution USD	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	3.54
3	Schroder GAIA Cat Bond - Class I Accumulation USD	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	1.67
4	Microsoft Corp.	米ドル	外国株式	情報技術	0.82
5	FNMA 6% 01/12/2053	米ドル	外国債券	国債	0.74
6	Alphabet, Inc. 'A'	米ドル	外国株式	通信サービス	0.62
7	Turkiye Government Bond 12.6% 01/10/2025	トルコリラ	外国債券	国債	0.52
8	Apple, Inc.	米ドル	外国株式	情報技術	0.51
9	Westpac Banking Corp., Reg. S 3.8% 20/05/2026	オーストラリアドル	外国債券	国債	0.50
10	FNMA 6% 01/02/2054	米ドル	外国債券	国債	0.49
					銘柄数 1,050

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラス I 投資証券」の運用状況

〈ファンドの概要〉

形 態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建て	
主 な 投 資 対 象	米ドル建ての短期金融資産	
運 用 の 基 本 方 針 および主な投資制限	<p>ファンドはアクティブ運用され、主として米ドル建ての短期金融資産 (S&P グローバル・レーティングによる投資適格以上あるいは管理会社の内部格付調査において取得した他社同等格付以上) への投資を通じて、流動性の確保と元本の保全を目指します。これらの証券は、取得時において、当初から又は残存期間が12ヶ月以内であること（付随する金融商品を考慮にいれる）、もしくは採用金利が少なくとも市況に応じて年次で調整され残存期間が2年以内であるものを前提とします。</p> <p>※元本の保全と流動性の確保を保証するものではありません。</p> <p>※欧州委員会が制定した指令 (UCITS指令) に準拠して分散投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■為替変動リスクおよび金利変動リスクのヘッジのため、デリバティブ取引を活用することがあります。 ■現金を保有し、金融機関へ預金することができます。 	
投 資 運 用 報 酬	ありません。	
管 理 報 酬 等	ファンドの純資産総額に対して年率0.05%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決 算 日	12月31日	
設 定 日	2002年7月4日	
ファンドの関係法人	管 理 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投 資 運 用 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・ノースアメリカ・インク
	保 管 会 社	J. P. モルガン・エスキー、ルクセンブルグ支店

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋したものです。

シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ

Statement of Operations for the Year Ended
31 December 2024

Schroder ISF US Dollar
Liquidity
USD

NET ASSETS AT THE BEGINNING OF THE YEAR	\$ 533,866,771
INCOME	
Dividend income, net of withholding taxes	
Interest income from investments, net of withholding taxes	25,141,528
Interest on swap contracts	-
Bank interest	2,332,145
TOTAL INCOME	27,473,673
EXPENSES	
Management fees	739,831
Administration fees	249,387
Taxe d' abonnement	51,655
Depository fees	28,402
Distribution fees	-
Bank and other interest expenses	-
Interest on swap contracts	-
Operating expenses	103,681
TOTAL EXPENSES	1,172,956
Less: Expense subsidy	-
NET INVESTMENT INCOME/(LOSS)	26,300,717
Net realised gain/(loss) on:	
Sale of investments	45,795
Options contracts	-
Financial futures contracts	-
Forward currency exchange contracts	(68)
Swaps contracts	-
Currency exchange	(82,485)
NET REALISED GAIN/(LOSS) FOR THE YEAR	(36,758)
Net change in unrealised appreciation/(depreciation) on:	
Investments	(245,348)
Options contracts	-
Financial futures contracts	-
Forward currency exchange contracts	(25)
Swaps contracts	-
Currency exchange	(5)
NET CHANGE IN UNREALISED APPRECIATION/(DEPRECIATION) FOR THE YEAR	(245,378)
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF OPERATIONS	26,018,581
Subscriptions	388,362,093
Redemptions	(365,685,055)
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF MOVEMENTS IN SHARE CAPITAL	22,677,038
Dividend distributions	-
NET ASSETS AT THE END OF THE YEAR	582,562,390

シローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド

Portfolio of Investments of the Year Ended 31 December 2024

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Bonds				
Financials				
US Treasury Bill 0% 02/01/2025	USD	37,240,000	37,240,000	6.39
US Treasury Bill 0% 07/01/2025	USD	46,651,000	46,624,176	8.00
US Treasury Bill 0% 13/02/2025	USD	37,251,000	37,066,161	6.36
US Treasury Bill 0% 27/02/2025	USD	37,519,000	37,273,041	6.40
US Treasury Bill 0% 13/03/2025	USD	38,000,000	37,690,932	6.47
US Treasury Bill 0% 03/04/2025	USD	39,636,000	39,215,699	6.73
US Treasury Bill 0% 24/04/2025	USD	40,011,000	39,492,469	6.78
US Treasury Bill 0% 29/05/2025	USD	35,535,000	34,932,467	6.00
			309,534,945	53.13
Total Bonds			309,534,945	53.13
Commercial Papers				
Financials				
Banco Santander SA 0% 03/06/2025	USD	25,000,000	24,523,313	4.21
DNB Bank ASA 0% 15/01/2025	USD	25,000,000	24,955,187	4.28
Lloyds Bank plc 0% 21/04/2025	USD	25,000,000	24,657,765	4.23
Mizuho Bank Ltd. 0% 09/06/2025	USD	25,000,000	24,505,926	4.21
Royal Bank of Canada 0% 25/02/2025	USD	25,000,000	24,828,604	4.26
Royal Bank of Canada 0% 04/06/2025	USD	22,000,000	21,585,906	3.71
Santander UK plc 0% 05/02/2025	USD	25,000,000	24,890,900	4.27
Standard Chartered Bank 0% 10/06/2025	USD	25,000,000	24,501,344	4.21
Toronto-Dominion Bank (The) 0% 10/04/2025	USD	25,000,000	24,690,694	4.24
			219,139,639	37.62
Total Commercial Papers			219,139,639	37.62
Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Total Investments			528,674,584	90.75
Cash			54,138,089	9.29
Other assets/(liabilities)			(250,283)	(0.04)
Total Net Assets			582,562,390	100.00